

本リリースは大同生命保険株式会社と株式会社日立製作所の共同リリースです。  
それぞれより重複して配信される場合がありますが、ご了承くださいませ、よろしくお願い致します。



2014年3月19日  
大同生命保険株式会社  
株式会社日立製作所

## 大同生命、日立のプライベートクラウドサービスを活用した 統合システム基盤を構築

従来の高いセキュリティレベルを維持しながら、ITコストのさらなる最適化に取組み

大同生命保険株式会社(代表取締役社長:喜田 哲弘/以下、大同生命)は、このたび、ITコストのさらなる最適化を目的に、仮想化技術により基幹業務システムの基盤を統合した、統合システム基盤を構築しました。3月10日に全社で利用を開始した新端末「エース・ウィズ」など、お客さまの保険申込み手続きや商品設計などを行う営業支援システムが、本統合システム基盤上で稼働しています。なお、本統合システム基盤は、株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)が提供するプライベートクラウドサービスを活用し、構築したものです。

日立は、大同生命のデータセンター内に、サーバ・ストレージなどのハードウェアやミドルウェア、さらには付帯する運用サービスを組み合わせた PaaS(\*)形態のプライベートクラウドサービスを提供し、大同生命は、本サービスを、使用量に応じた従量課金型で利用します。

\*PaaS (Platform as a Service) : ユーザーが情報システムを構築、稼働させるのに必要なプラットフォーム一式をサービスとして提供する形態。

大同生命は、本プライベートクラウドサービスの採用により、これまでどおりデータを自社のデータセンター内に保持することで、高いセキュリティレベルを維持するとともに、スムーズなシステム移行が可能となります。また、システム運用業務などを日立が実施することで、業務負荷を軽減できるほか、従量課金型で利用することにより初期導入コストの削減が図られます。これらにより、大同生命は、高いセキュリティレベルを維持しながら、今後、他業務システムの統合システム基盤への統合を推進することで、ITコストのさらなる最適化に取組みます。

大同生命は、優れた商品・サービスのご提供を通じてお客さまに「最高の安心」と「最大の満足」をお届けできる生命保険会社を目指して、引き続き取組んでまいります。

日立は、日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」をグループ一体となって推進しています。今回の提供ノウハウを活用し、今後も、多様化するお客さまや市場のニーズに対応して、サービスメニューを拡充するなど、さらなるサービス強化に取り組んでいきます。

#### ■他社所有商標に関する表示

・VMware、VMware vSphere は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。

・その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

#### ■日立が提供するサービスに関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 金融システム営業統括本部[担当：小清水]

〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号

お問い合わせ先：<http://www.hitachi.co.jp/finance-inq/>

#### ■報道機関お問い合わせ先

大同生命保険株式会社 広報課 [担当：西岡]

〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番3号

TEL:03-3434-9190

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 広報部 [担当：織（おり）]

〒140-8572 東京都品川区南大井6丁目27番18号 日立大森第二別館

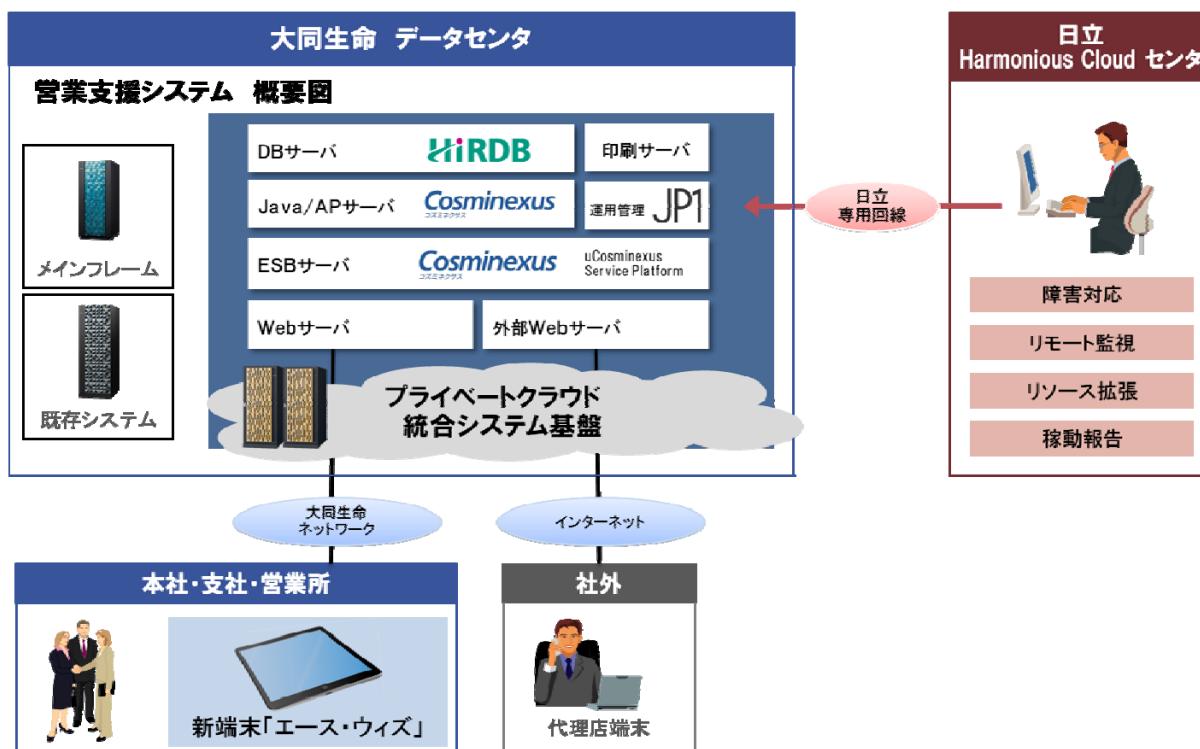
TEL:03-5471-8900(ダイヤルイン)

E-Mail:koho@itg.hitachi.co.jp

以上

[別紙]

■今回稼働したシステムの概要図



■今回稼働したシステムの構成

金融機関のシステムに求められる高い信頼性を支えるプラットフォームとして、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」、日立アドバンストサーバ「HA8000シリーズ」、ユニファイドストレージ「Hitachi Unified Storage100シリーズ」などのハードウェアと、仮想化ソフトウェア「VMware vSphere®」を活用し、仮想化環境を構築しています。また、日立ミドルウェア製品のクラウドサービスプラットフォーム「Cosminexus」やノンストップデータベース「HiRDB」および統合システム運用管理「JP1」を含めて、従量課金型の利用とすることで、迅速なシステム基盤の拡張と最適なコストを両立しています。本システムのデータ連携基盤には日立のクラウドサービスプラットフォーム「Cosminexus」関連製品を適用することで、高品質かつ柔軟な連携やメンテナンス性の向上を実現しています。

■日立金融ソリューション

<http://www.hitachi.co.jp/finance/>

■日立クラウドソリューション「Harmonious Cloud」

<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>

以上